

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●春の福島リーディングジョッキーは津村明秀騎手

4月22日(日)をもって1回福島競馬が終了し、9勝をあげた津村明秀騎手(美浦・フリー)が開催リーディングジョッキーとなりました。

●ディープインパクト産駒がJRA通算1600勝を達成

4月22日(日)の3回京都2日・第8レースではトウカイレーヌが1着となり、ディープインパクト産駒のJRA通算勝利数が1600勝となりました。JRA史上5頭目の記録で、産駒初出走の日から数えて7年10か月3日での1600勝達成は、サンデーサイレンス産駒の9年0か月19日を大幅に上回る史上最速記録となります。

●クロフネ産駒の通算勝利数がJRA史上単独第9位となる

4月22日(日)の2回東京2日・第8レースではフィビュラが1着となり、クロフネ産駒のJRA通算勝利数が1273勝となりました。これはパーソロン産駒の1272勝を抜き、産駒のJRA通算勝利数としては単独第9位の記録となります。

●フルーキー、サンレイデュークの競走馬登録抹消

2015年チャレンジC(GⅢ)の勝ち馬フルーキー(牡8歳/栗東・角居勝彦厩舎)は、4月12日(木)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は32戦7勝で、今後は岡山県吉備中央町の吉備高原サラブリトレーニングで乗馬となる予定です。2015年阪神スプリングジャンプ(J・GⅡ)などの勝ち馬サンレイデューク(牡10歳/栗東・高橋義忠厩舎)は、4月19日(木)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は38戦5勝で、今後はJRA馬事公苑で乗馬となる予定です。

●JRAブリーズアップセールが開催される

JRA育成馬をセリ方式で売却する「2018 JRAブリーズアップセール」が、4月24日(火)、中山競馬場で開催されました。上場された68頭(牡30頭・牝38頭)すべてが売却され、総売却価格は6億4314万円(平均価格は牡966万円・牝930万円)。最高価格をつけたのは、牡馬がソングオブサイレンスの16(父ジャスタウェイ)で3294万円、牝馬がジョンコの16(父ノヴェリスト)で2916万円でした(価格はすべて税込)。※JRAブリーズアップセールを延長し、翌25日(水)にFAXでの申し込みによって売却された1頭を含む。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●北海道のハッピーグリーンがプリンシパルSに登録

プリンシパルS(3歳オープン、5月5日、東京、日本ダービーの出走資格獲得は1着のみ)に、ハッピーグリーン(北海道)が登録しました。展開次第では上位進出の可能性もあるでしょう。

●5月2日のかしわ記念(船橋)にインカンテーションらが参戦

かしわ記念(JpnⅠ、5月2日、船橋、1600m)は、今年の2着馬インカンテーション、ノンコノユメ、ゴールドドリーム、モーニン、ベストウォーリア、オールブラッシュの順に有力視されます。

●メイショウヒサカタが有力、5月3日の兵庫チャンピオンシップ(園田)

兵庫チャンピオンシップ(JpnⅡ、3歳、5月3日、園田、1870m)は、距離延長が鍵も牝馬メイショウヒサカタが一応中心、以下ビッグスモーキー、テーオーエナジー、ワークアンドラブ、キャベンディッシュまでが争覇圏内と考えられます。

●キングズガードらが出走、4月30日のかきつばた記念(名古屋)

かきつばた記念(JpnⅢ、4月30日、名古屋、1400m)は、キングズガードを筆頭に、サクセスエナジー、コパノチャリー、ローズプリンスダム、サンライズメジャーと続くJRA勢に、ブルドッグボス(浦和)、エイシンヴァラー(兵庫)がどこまで通用するかが鍵となりそうです。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●豪G1オールエイジドS～トラピーズアーティストが制す

4月21日に豪ニューサウスウェールズ州のランドウィック競馬場で行われたG1オールエイジドS(芝1400m)は、単勝2.3倍の1番人気に推されたトラピーズアーティスト(牡3歳、父スニッツェル)が優勝。これで昨年9月のG1ゴールドンローズS(芝1400m)、前走4月7日のG1TJスミスS(芝1200m)に続く、今シーズン3つ目のG1制覇となりました。勝ちタイムの1分20秒33はコースレコードです。なお、元日本調教馬のサトノラーゼンは9着、ブレイブスマッシュは最下位10着に敗れています。

●無敗馬同士から誕生した良血馬ザルカミヤが初陣飾る

父がG1英2000ギニー、G1英チャンピオンSなど10のG1勝ちを含む14戦無敗のフランケル、母がG1凱旋門賞、G1仏オークスなど5つのG1優勝を含む7戦無敗のザルカヴァという極めつきの良血馬ザルカミヤ(牝3歳)が、4月19日に仏ロンシャン競馬場で行われた3歳牝馬による未出走馬限定戦(芝1600m)を中団待機から直線で鮮やかに差し切って初出走初勝利を果たしました。馬主のアガカン殿下、A.ドゥロワイエデュプレ調教師(フランス)、C.スミヨン騎手は母ザルカヴァと同じ。半兄にはG1サンクルー大賞に勝ったザラック(父ドバウイ)がいます。